

2022年11月吉日

関係者 各位

東京都小学生バレー連盟

競技委員長 今泉 武志

審判委員長 及川 千春

## 東京都小学生バレー交流大会

### 競技・審判上の注意事項について

今大会でも、引き続き、新型コロナウィルス感染症対策といたしまして、以下のように対応を考えました。各会場の大会責任者や審判責任者の判断や指示に従い、柔軟に対応をお願いします。  
別途、競技上の注意事項も必ずお読みください。

#### マスクの使用について

- プレー中の選手は、マスクを外しても良い。外した場合、ネット際の発声は控える。
- 試合中、ベンチスタッフ・控えの選手は、マスクを着用する。チームの発声はチームスタッフの指示のみとし、他は拍手での応援とすること。
- 審判員は、通常のホイッスルを使用する際は、その上にマスクを着用する。(不織布マスクを推奨します。) チームのタイムアウト・テクニカルタイムアウト・セット間は、水分補給をする。レフェリースタンド、スコアラーズテーブルに水分を持参すること。(審判員の持参は、個人の判断。) ラインジャッジ・点示を行う児童も同様に、水分を持参しておくこと。(マスク着用については、個人またはチームの判断とする。)

#### ホイッスルについて

通常のホイッスルの使用を可能とする。ただし、その上からマスクを着用すること。(不織布マスクを推奨します。) また、電子ホイッスルとの併用も可能とします。(個人でお持ちの方はご持参ください。)

##### 《 電子ホイッスルを使用する場合の注意点 》

- 連接するコートでの使用の場合は、音色に注意するよう、トスの際、チームに伝えます。
- 両チームに聞こえるように、長めにホイッスルをします。
- プレーが止まらない場合は、再ホイッスル、ネットを揺らす等、工夫して、必ず止めます。
- ハンドシグナルを出す際は、何の判定を出しているか、チームにわかりやすいように出します。左右の持ち替えが必要ならば、臨機応変に対応してください。
- 使用前後の電子ホイッスルは、必ず消毒をします。(スコアラーズテーブルにあります。)  
※電子ホイッスルの破損・電池切れ等、使用不可となった場合のため、ご自身のホイッスルを持参願います。

## 試合前後の握手

監督・選手・審判との握手は行わない。

## 試合前後のあいさつ

ネット付近に駆け寄らず、エンドラインに並んだ状態であいさつをする。

## トス

必要最低限の会話に留め、握手は行わない。

## タイムアウト

- 通常通り、30秒間とします。
- コートのモップ掛けはチームの判断とします。使用後には持ち手の消毒をしてください。

## テクニカルタイムアウト

- 通常通り、30秒間とします。(1, 2セット目は11点。3セット目は、8点。) 以下、確認事項  
※テクニカルタイムアウトは給水を目的としたタイムアウトです。チームスタッフが選手に話しかける必要があるときは、ベンチ横まで出向いてください。(戦術的なタイムアウトではありません。) また、選手の輪の中に飲み物が無いときや、選手が給水していないと審判員が判断した場合には、お声掛けをすることがあります。

## インターバル(セット間)

- 通常通り、3分とします。(前のセットのボールデッドから2分30秒でホイッスル)  
各セット終了時(エンドラインに整列後)、コート内の選手は通常のコートチェンジとします。  
控えの選手とベンチスタッフは、各チームでベンチ・モップの柄の消毒を行い、各自の荷物を持ち、セカンドレフェリーの合図で、コートチェンジをします。  
(登録選手が少なく、荷物の移動が難しい場合は、一部の選手がベンチに戻ることも可能とする。)
- コートのモップ掛けを行う。

## その他

- ① うちわ
  - ・タイムアウト・テクニカルタイムアウト・セット間のみ使用を認める。
- ② ボールペン
  - ・使用者がそれぞれのボールペンを使用してください。**各チームでの準備をお願いします。**  
スコアラーズテーブルで貸した場合は、必ず消毒をしてください。
- ③ ラインジャッジ用フラッグ
  - ・各チームで持参をお願いします。

- ④ ボール
  - 使い捨ての手袋とペーパータオルを使用して、消毒をします。  
(消毒の担当者やタイミングは、各会場のミーティングで必ず確認をしてください。)
- ⑤ 得点板
  - 多数の人が触れるので、使用前後は消毒を行います。
- ⑥ チームベンチ（消毒の準備は、各チームでお願いしています。）
  - ベンチは椅子を3脚のみ。ウォームアップエリアは通常通り設けます。  
(各会場の規模により対応が変わることがあります。)  
控えの選手が、ベンチの延長線から前に出てこないように、主審・副審は、コントロールをします。
- ⑦ ファーストレフェリー・セカンドレフェリー・スコアラーは、レフェリースタンド、スコアラーズテーブル（机・椅子）の消毒を毎試合終了後、行ってください。
- ⑧ 試合中は、ワイピングタオルをコート内の選手1名以上が持ち、汗等で濡れた床を拭くこと。

競技・審判運営に関して、何かお気づきのことがございましたら、大会前は、競技・審判各委員長に、お問い合わせください。大会当日は、当日の会場責任者の指示に従ってください。